

JA全農 WEEKLY

2面

アスパラガス研修農場が本格始動

(広島県本部)

4-5面

新型コロナ受け各地で需要喚起

(各県本部、酪農部、広報・調査部)



消費喚起の取り組みで、岐阜県本部は飛騨牛銘柄推進協議会の飛騨牛プレゼントキャンペーンに協賛し、1回目の当選者を選ぶ(4-5面)

「11/19-B1乳酸菌ヨーグルト」のアトピー性皮膚炎軽減作用について共同発表(3面)



研修農場でアスパラガスの苗を定植する研修生=左(2面)

2 穀物の内陸集荷施設35基を
米国で取得(畜産生産部)

3 「11/19-B1乳酸菌ヨーグルト」
アトピー軽減に効果(東北協同乳業(株))

宮崎県えびの市の「足湯の駅えびの高原」に
「Yショップ」オープン(暮らし事業支援部)

6 営農管理システム「Z-GIS」の機能強化
(耕種総合対策部)

農業機械のセルフメンテナンス動画を公開
(耕種資材部)

7 国産の牛肉と牛乳を使った
お弁当レシピコンテストを開催(広報・調査部)

ここに注目! 新生全農ホームページ②
(広報・調査部)

8 ライスライダー特設ホームページ開設
(米穀生産集荷対策部)

ラジオ番組「JA全農 COUNTDOWN
JAPAN」プレゼント(広報・調査部)

JAタウンショップ紹介
北海道JA新おたる

Web版JA全農ウィークリーは
こちらから



<https://www.zenoh-weekly.jp/>

Web
限定

日本代表選手を食でサポート!
2019年振り返りレポート②
卓球・香港OP(広報・調査部)

「JA全農チビリンピック2019」
振り返りレポートvol.1
~開会式・陸上競技篇~(広報・調査部)

全国 どど〜ん! と「どんぶり」スポーツ応援
キャンペーン第5弾(広報・調査部)



News!

アスパラガス研修農場が本格始動

チャレンジファーム研修生、アスパラガス苗の定植作業を実施

広島県本部



定植を行う研修生の林さん(左)と小野市長(中)

広島県本部の2農場目となる研修農場「チャレンジファーム広島・上下農場」で、研修生らによるアスパラガス苗の定植作業が行われました。

4月21日、アスパラガスの新規就農を目指す研修生や府中市上下町の生産者、行政職員らが、約30アールの圃場に建つパイプハウス8棟に約7500株のアスパラガスの苗を定植しました。当日は、同市の小野申人市長が視察のため農場を訪

問され、研修生とともに定植作業を行い激励されました。

広島県本部は、同農場の研修生が地元で就農することで、アスパラガスなどの生産振興や地域の活性化につながることを目指しています。

News!

穀物の内陸集荷施設35基を米国で取得

輸出港までのサプライチェーン強化し安定供給へ

畜産生産部

船積能力を増強した全農グレイン(株)の穀物輸出施設(米国・ニューオリンズ)



全農の子会社である全農グレイン株式会社は、バンゲ・リミテッド社の子会社バンゲ・ノース・アメリカ社から米国の内陸穀物集荷施設35基を取得することで合意しました。

取得する穀物集荷施設の運営は、CGBエンタープ

ライズ社(全農グループが50%の株式を所有し、米国内で100以上の穀物集荷施設を運営)に委託します。

全農グレイン(株)は、一昨年3月に穀物輸出エレベーターの拡張工事を終え、年間船積能力を拡大し、2018年6月

から2019年5月(会計年度)の年間船積数量は過去最高を記録しました。

引き続きその船積能力を最大限活かすとともに、今回の穀物集荷施設の取得により、米国における内陸産地から輸出港までのサプライチェーンの強化を実現し、配合飼料原料のさらなる安定供給に取り組みます。

ライズ社(全農グループが50%の株式を所有し、米国内で100以上の穀物集荷施設を運営)に委託します。

全農グレイン(株)は、一昨年3月に穀物輸出エレベーターの拡張工事を終え、年間船積能力を拡大し、2018年6月(会計年度)の年間船積数量は過去最高を記録しました。

引き続きその船積能力を最大限活かすとともに、今回の穀物集荷施設の取得により、米国における内陸産地から輸出港までのサプライチェーンの強化を実現し、配合飼料原料のさらなる安定供給に取り組みます。

アトピー軽減に効果

「11/19-B1乳酸菌ヨーグルト」で研究発表

東北協同乳業(株)



「11/19-B1乳酸菌ヨーグルト」のアトピー性皮膚炎軽快作用について共同発表

全農子会社の東北協同乳業株式会社と福島県立医科大学は4月3日、「11/19-B1乳酸菌ヨーグルト」でのアトピー性皮膚炎軽快作用について共同発表しました。2018年11月に発表した「血中コレステロール低下作用」に続く、2つ目の研究成果となります。

この研究は、東日本大震災後に東京大学基礎研究・東京大学共同開発・復興のシンボル商品である「11/19-B1乳酸菌ヨーグルト」の機能性を探求し、「人々の健康」を共に願い、地域に貢献していきたいとの強い

思いから、福島県立医科大学微生物学講座の錫谷達夫教授を中心に、基礎研究や臨床研究を県内にある小児科・子どもクリニックの協力のもと実施しました。乳酸菌11/19-B1株を使ったヨーグルトをアトピー性皮

膚炎の子どもへ8週間にもわたって毎日食べてもらったところ、かゆみなどの症状が軽快する効果がみられました。

「11/19-B1乳酸菌ヨーグルト」を皆さまの健康サポートにぜひ、お役立てください。

「11/19-B1乳酸菌ヨーグルト」はJAタウンで購入いただけます。

宮崎県えびの市の「足湯の駅えびの高原」に「Yショップ」オープン

地元宮崎特産品の魅力発信基地

くらし事業支援部



「Yショップ」のオープンでテープカットする関係者



JA特産品コーナーを併設した「Yショップ」

店舗概要

所在地 ● 宮崎県えびの市大字末永1495番地
 電話番号 ● 0984-33-1155
 営業時間 ● 9:00-17:00
 コロナウイルス対策により4/28から一時休業中

「足湯の駅えびの高原」は九州でも有数の観光地「えびの高原」にあり、霧島連山へのハイキング客や近隣のリゾート施設(キャンプ場など)を利用する方のビジターセンター機能を有した商業施設で、休憩施設や観光案内を備えた利用者の交流の場となっています。

ここに訪れる人から、食品や飲料、土産物などの充実の要望があり、また「宮崎

県産の産品を紹介、利用いただくことで地域活性化に貢献できないかとの行政などからの要望を受け、JAえびの市は宮崎経済連・全農の協力により、JAグループ宮崎ブランドなどJA特産品コーナーを併設した「Yショップ」を出店しました。店では特産品や土産物、軽食など約800品目をそろえ、ドリップコーヒーの販売も行っています。

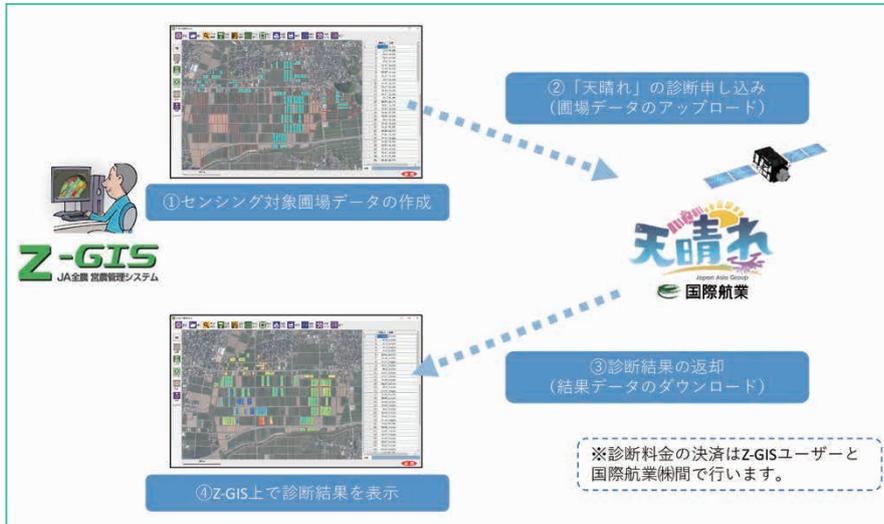
お近くにお越しの際はぜひご利用ください。

宮崎県のJAえびの市は4月20日、えびの市が管理する「足湯の駅えびの高原」販売所内に「Yショップ」をオープンしました。

「Z-GIS」の機能強化

人工衛星リモートセンシングサービスと連携開始

耕種総合対策部



Z-GISと天晴れの連携(イメージ)

ダウンロード先

<https://z-gis.net/99/usage/index.html>

全農の営農管理システム「Z-GIS」は、国際航業株式会社が提供する人工衛星リモートセンシング作物診断サービス「天晴れ」と連携を開始しました。

「天晴れ」では水稲、小麦、大豆などの葉色、穂水分および収穫物のタンパク含量の診断ができます。Z-GISと天晴れが連携することで、診断依頼が簡便化されるとともに、診断結果をZ-GIS上で表示することが可能となり、他の圃場情報と併せてよりきめ細やかな営農管理が可能となります。Z-GISのHPから「Z-GISを用いたリモートセンシング作物診断マニュアル」がダウンロードできますのでご覧ください。

耕種資材部からのお知らせ

農業機械のセルフメンテナンス動画を公開

農業機械の使用前・使用後点検を

春の農繁期を迎えていますが、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言により、農機センターの業務態勢が制限されるため、生産者のみなさまへご不便をおかけする場合があります。

そこで、農作業時の機械トラブルを少しでも回避するため、全農のホームページにてトラクター・田植機・コンバインのセルフメンテナンス動画を期間限定で公開します。この機会に、農業機械使用前・使用後の点検をぜひご自身で実施してみてください。なお、作業を行う際は、動画の冒頭にある注意事項を必ず守り、手袋着用など安全に十分注意してください。

この動画は、組合員のみなさまへセルフメンテナンスを指導する研修用として、農機センターの担当者向けに作成したものです。作業方法が分かりにくい場面

や難しい作業もありますが、不明点はお近くのJA農機センターへお問い合わせください。

今こそ広げよう、
消費の輪

新型コロナ受け 各地で需要喚起

新型コロナウイルスの感染拡大による農畜産物の需要低迷を受け、各地で全農が展開する消費拡大の取り組みを紹介します。

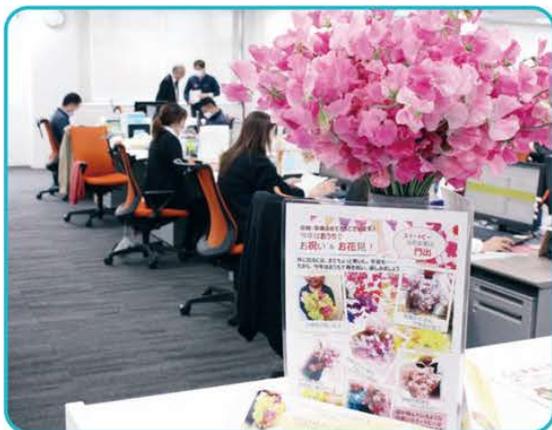
大分県本部

来所者をスイートピーがお出迎え 県産花きの消費拡大目指して

大分県本部は、事務所玄関にスイートピーなどの県産花きを飾り、来所者へ消費拡大をPRしています。また、各事務所フロアにも県産花きを飾っており、「事務所の雰囲気明るくなる」と職員にも好評です。



県本部事務所玄関にスイートピーを展示



事務所内にもスイートピーを飾り職員からも好評

岐阜県本部

消費喚起を目的に消費拡大運動 飛騨牛キャンペーンに協賛

岐阜県本部は飛騨牛の消費喚起を目的に、飛騨牛銘柄推進協議会主催の「買って食べて、モォ〜ッと飛騨牛キャンペーン!」に協賛しています。飛騨牛の販売・料理指定店で飛騨牛を3000円以上購入・利用した人を対象に、抽選で合計100名様に飛騨牛1kgをプレゼントしています。

岐阜県本部は、岐阜県JAグループ(県内7JAと5連合会)と一体となり、牛乳と飛騨牛の消費拡大運動も行っています。職員などへ購入を呼び掛け、内部で取りまとめて注文するなど、積極的な消費拡大に取り組んでいます。

<キャンペーン期間>

第2回：令和2年4月20日(月)～5月10日(日)50名様
5月10日までの購入・利用分を受け付けています(応募は5/12当日消印有効)。

詳細はこちら



1回目の当選者50人を選ぶ、西村寿文飛騨牛銘柄推進協議会幹事長(全農岐阜県本部長)と飛騨牛のゆるキャラ「ひだもも」(左)と「ひだくろ」(右)

酪農部

“酪農生産者の想い”が詰まった商品を食べる 生産者を応援しよう

協同乳業株式会社(全農の関連法人)は、選べる飛騨・信州の名品をプレゼントする「地域の名品食べ比べセットプレゼントキャンペーン」を実施しています。これまで関東地方だけの限定販売だった「農協牛乳」「農協ヨーグルト」が東海地区でも発売されました。牛乳・乳製品を購入し、酪農家の皆さんを応援していきましょう!



詳しくはこちら



対象商品はこちら(「農協珈琲」は関東地区のみ)
※製造者、販売者が協同乳業(株)と記載がある商品のみ対象です。

広報・調査部

#国産の牛肉をうちで食べよう #こういうときこそお花を飾ろう #お花を飾ろう #お花を贈ろう 全農が提供するTV・ラジオ番組でPR

広報・調査部は、全農が提供するTVやラジオ番組でも国産農畜産物消費拡大に向けた取り組みを展開しています。

BS朝日「キッズの晩餐」では、視聴者(4月23日、30日各10名様)に黒毛和牛特選焼肉セットをプレゼントしました。5月の放送では季節の花束をプレゼントします(5月7日、14日各10名様)。また、ラジオ番組「JA全農 COUNTDOWN JAPAN」ではゲストとパーソナリティーにお花を贈り、その様子を番組HPやSNSで紹介しています。



BS朝日「キッズの晩餐」プレゼント
詳細は番組HP・Twitterを
ご確認ください



花束を抱える「JA全農COUNT DOWN JAPAN」のパーソナリティーのジョージ・ウィリアムズさん(右)と安田レイさん

ここに掲載している事例はごく一部のみです。

広報・調査部

リモートワークや外出自粛が増える中、おうちでも楽しめる情報をツイッターで発信中!

全農の公式ツイッター「全農広報部【公式】日本の食を味わう」では、需要が減っている乳製品や和牛、生花の消費拡大のため、乳製品のレシピや和牛の調理動画、旬のお花を飾った様子を発信しています。

食にまつわる豆知識やお役立ち情報も発信中。ぜひフォローをお願いします。

全農広報部【公式】日本の食を味わう · 5日

(...きこえますか...みなさん...全農です...今...お買い物をしている...あなたの...心に...直接...呼びかけています...牛乳と...ヨーグルトを...追加で...買うのです...その2つと...お砂糖を混ぜて...ラッシーを...作るのです...おいしくて...大量に飲めます...単独でだけ...味わっている...場合では...ありません...)

ヨーグルト
200g

牛乳
200ml

砂糖
大さじ2

混ぜる!

毎ラッシーも作ってみた
おいしい。

農林水産省 @MAFF_JAPAN 公式ツイッターはこちら

【お知らせ】需要が減少しているの消費拡大を図るため、牛乳やヨーグルトより1本多く消費することを「プラスワンプロジェクト」を始める。このスレッドを表示

👍 1230 🔄 15.3万 📖 36.3万

日本の食を味わう【公式】

国産の牛肉と牛乳を使ったお弁当レシピコンテストを開催

作って食べて農家を応援しよう

新型コロナウイルス感染症の影響で外出自粛が続き、自宅でごはんを作る機会が増加しています。そこで、小学生の自主性や料理体験を後押しするため、また、インバウンドの激減や外出自粛で国産の牛肉の消費が落ち込み、学校給食の停止で牛乳の消費も低迷しているため、「国産の牛肉と牛乳を使ったお弁当レシピコンテスト」を開催します。みんなで作って食べて農家を応援しましょう。 【広報・調査部】

コンテストは小学生を対象に、主食はお米で食材に国産の牛肉と牛乳を使ったお弁当のレシピと写真を募集します。入賞者へは、和牛と牛乳・乳製品のセットをプレゼント。詳しくは、全農ホームページ・「全農広報部 食農応援」ツイッターでご確認ください。



応募締切：令和2年6月20日

主催：CPM 生活者マーケティング株式会社

協賛：全国農業協同組合連合会

全農広報部
食農応援
ツイッターは
こちら



ここに注目！ 新生全農ホームページ ②

～「消費者のみなさまへ」ページ～

全面リニューアルした全農本所ホームページの注目ポイントを紹介する企画の第2回目は、「消費者のみなさまへ」ページを取り上げます。 【広報・調査部】

最上部に注目コンテンツ

全農のことをあまり知らない消費者にも十分アプローチできるページにすることが、今回のリニューアルの大きな目的です。その具体策が「消費者のみなさまへ」ページです。トップページにも大きな窓口を設けています。まず目に飛び込んでくるのが、最上部のスライダーです。時々の注目の話題を大きな画像で紹介します。現在は食と農の情報誌「エプロン」の最新号、通信販売大手・フェリシモとの共同プロジェクト「純農」のサイトなどを取り上げており、こうした消費者の目を引くコンテンツを継続的に発信します。

親子で楽しめる電子冊子も

親子で食や農を学べる電子冊子を集めた「子ども向けコンテンツ」ページへの入り口も設けました。昨年発行した「全農レポート子ども編」、子どもたちに人気の学研の『まんがでよくわかるシリーズ』で、全農の協力で発行された「お肉のひみつ」などが楽しめます。全農の食農教育への貢献を、このページを通じて発信していきます。

商品やサービス、各県本部のイベント情報など一般消費者向けのニュースリリースを掲示するコーナーも設置。通販サイト「JAタウン」や農泊ポータルサイト「農泊.net」、加工食品の原料原産地情報に関するページなどへの入り口も設けました。

ポイント①

目を引く大きなスライダーで時々の注目コンテンツを紹介



ポイント②

一般消費者向けのニュースリリース、イベント情報などを絞り込んで掲載



ポイント③

親子で楽しめる電子冊子を掲載



「消費者のみなさまへ」
ページはこちら





お米消費拡大へ!! 魅力を伝えるニューヒーロー

ライスライダー

特設HP開設!!

全農は、国産米消費拡大の取り組みの一環として、お米の魅力を伝えるオリジナルキャラクター「ライスライダー」によるTwitterでの情報発信を実施しています。このたび、米消費拡大ポータルサイト「NO RICE NO LIFE PROJECT」内に、ライスライダーのつぶやきを集めた特設ページを開設しました。【米穀生産集荷対策部】

ライスライダーは、お米にまつわる雑学知識や季節の話題などを、平日は毎日1回つぶやいています。

今回開設する特設ページでは、その投稿内容をまとめ、ご紹介しています。ぜひ特設ページやTwitterをご覧ください。

特設ホームページはこちら
<https://horicenolife.jp/ricerider>



Twitterはこちら
@RiceriderZenoh



全農 ZEN-NOH

COUNTDOWN JAPAN リスナープレゼント

毎週土曜日13時~ TOKYO FM系列38局ネット

5月9日放送のプレゼントは、愛知県産の「色鮮やか♪カラートマト『彩玉』」です。1箱に5種類のカラフルなトマトが入っていて、まるで「トマトの宝石箱」のようです。料理に使うと一層映える、「いろんな味を食べていただきたい」という産地の思いが詰まった商品です。

また、JAタウンギフトカード4500円分を1名様にプレゼントします。【広報・調査部】



応募は番組ホームページで受付中です。



応募締め切りは5月9日の放送でランキング1位の曲が発表されるまでです。

こちらの商品はJAタウンからご購入いただけます。

JAタウン <https://www.ja-town.com/shop/g/g4401-colortoma-mini2/> (ショップ名: あいちゴコロ)



JA全農のインターネットショッピングモール
JAタウン ショップ紹介

北海道JA新おたる

食の宝庫・北海道の北西部に位置するJA新おたるからは、グリーンアスパラガス500g(2L)とホワイトアスパラガス500g(3L)に「山中牧場」のバターをセットにお届けします。

アスパラガスを専門に栽培する「新見ファーム」は水、空気、土、どれも美しい赤井川村にあります。安心・安全でおいしいアスパラガスを産地直送でお届けするため、有機JAS認定を取得し、土壌の改良や有機肥料を使用して育てています。セットでお届けする北海道赤井川村の「山中牧場プレミアムバター」は、口に含むとまず香りがふわりと鼻に抜け、コクがありながらもくどくなく、後味のキレが良い味わいです。

ぜひアスパラガスをバターで炒めて召し上がってみてください。発送期間は5月20日ごろから6月20日ごろまで。

※天候や生育状況により前後する可能性があります。



特大アスパラと山中牧場バターセット
(北海道赤井川村)……4900円

ご注文はこちらから



▶ JAタウンはこちらから <https://www.ja-town.com>
▶ お問い合わせは shop@ja-town1.com

休刊のお知らせ
5月11日号、18日は休刊いたします。
次は5月25日号です。

私たち全農グループは、
生産者と消費者を 安心で結ぶ懸け橋
になります。